

放射線サーベイ記録

承認 審査 作成

測定目的	2号PCV内部調査で使用した 染状況確認		■ $\gamma + \beta$ ■ 直接法 ■ ロダスト ■ 核種分析
測定場所	旧キャスク保管庫	測定者	
測定日時	2019/2/28 8:30 ~ 9:00	測定器 (換算定数)	F1-ICWBL-119 F1-GMAD-231 (30.9%) F1- α -002 (39.0%)
測定条件	天候：雨	区域区分	R α ゾーン

×：空間線量当量率 (mSv/h)

⊗：表面線量当量率 (mSv/h)



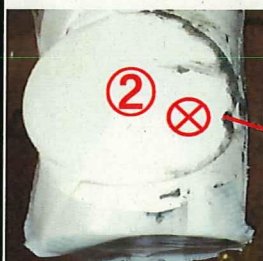
旧キャスク保管庫
フロントシール



調査装置



開放面で
測定



70 μ m線量当量率で
50mSv/hのため、再度、
スミアに分取

スミアの写真なし



測定箇所	線量当量率 (mSv/h)		試料測定 (cpm)	
	70 μ m線量当量率	1cm線量当量率	アルファ	ベータ
B. G. ※1	0.01	0.01	0	15000
①フロントシール	>100	10	2200	>100000
②スミア	50			
③スミア (核種分析用) ※2	0.30	0.01	1000	85000
④調査装置(収納)	5.0	0.04		
⑤調査装置(引出)	15	0.06	130※3	>100000

※1 旧キャスク保管庫内のR α zone内の入口付近にて測定。

※2 分取したスミア試料。全 γ 線核種分析、アルファ、ベータの分析を実施。

※3 ビニールの上から測定のため、参考値。

測定結果	γ 核種分析結果										
	Cs-134	Cs-137	Co-60	Mn-54	Sb-125	Ru-106	Rh-106	Ce-144	Eu-154	Eu-155	Am-241
③スミア※5 (核種分析用)	18	210	78	<2.4	110	270	210	98	280	130	160
	全アルファ放射能			全ベータ放射能			全アルファ/Cs-137				
	Bq※4			Bq※4			組成比				
	170			分析不可 (50,000cpm超過)			0.8				

※4 スミア試料に付着している放射線量

※5 本分析結果は、2号PCV内部調査で使用した機器から採取したスミア試料におけるアルファ、ベータ、 γ 放射線の組成比を確認するための分析であり、**定量値は参考値扱い**とする。

注：変動原因等の調査を行った場合は、その原因等についても記載する